

国際ソロポプチ観音寺

乳がん検診啓発へ 寄付金5万円贈る

ピンクリボン県協議会に
乳がん検診の啓発活動に



久米川代表に目録を手渡す壺
谷前会長(左から3人目)＝高
松市浜ノ町、県医師会館

役立ててもらおうと、女性の生活向上に取り組む社会奉仕団体、国際ソロポプチミスト観音寺(野原康子会長)は3日、ピンクリボンかがわ県協議会(代表・久米川啓県医師会会長)に寄付金5万円を贈った。

寄付金は、昨年10月に観音寺市で開催したチャリティバザーの収益金の一部。

同日、高松市浜ノ町の県医師会館で贈呈式があり、壺谷早苗前会長が久米川代表に目録を手渡した。壺谷前会長は「多くの人に乳がんの早期発見への意識を持ってほしい」と話し、久米川代表は「乳がんは働き盛りの女性に多い。啓発活動などに活用させていたただく」と述べた。